

一般国道395号 阿子木工区 かわら版

【Vol.1】

令和6年11月8日発行 岩手県東北広域振興局土木部



一般国道395号の久慈市待浜町角柄地区～洋野町阿子木地区で進めている道路改良工事について、工事が本格化することに伴い、現場の状況を皆様にお知らせする「**阿子木工区 かわら版**」を発行することとしました。今後、工事の進捗状況に合わせ、随時発行していきますのでご覧ください。

<道路改良工事に着手しました！>

国道395号は、県北地域の畜産業等を支える**物流ルート**であるとともに、災害時の**緊急輸送道路**としての機能を有する**重要な役割**を担っています。

今回の事業区間は、**見通し不良箇所**や**急カーブ**、**急勾配**が続く区間であり、特に**冬場の交通安全に支障**をきたしています。

そこで、安全性の確保や地域産業の活性化を図るため、本区間の道路改良を計画し、**今年度から道路改良工事に着手**しました。

▼【位置図（阿子木工区）】

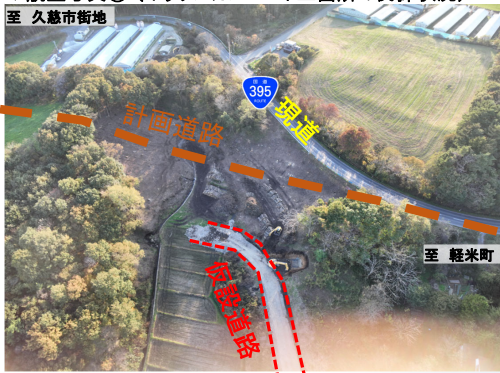


▼【平面図（阿子木工区）】



<支障木伐採や仮設道路の工事を進めています！>

▼航空写真①（ボックスカルバート工箇所の伐採状況）



▼航空写真②（仮設道路設置状況）



<当面の工事スケジュール>

当面、右記のスケジュールで工事を進める予定としています。

引き続き、安全で円滑な工事推進に努めますので、御不便をおかけすることもあるかと思いますが、皆さまの御理解と御協力をお願いします。

工事内容	令和6年度					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
支障木伐採	●●●●					
仮設道路工	●●●●					
ボックスカルバート工		●●●●●●●●●●				
埋蔵文化財発掘調査	●●●●●●●●					

～（参考）埋蔵文化財ってなんだろう？～

現在、仮設道路工事と並行して、**埋蔵文化財発掘調査**を行っています。埋蔵文化財とは、土地に埋蔵されている**文化財（主に遺跡）**のことです。なんと、事業範囲内で**約4,500年前の遺跡が発見**されました。弥生XⅢ遺跡といい、縄文人が鹿などの動物をとる目的で掘った「**落とし穴**」が見つかり、当時この付近が**狩猟場**だったことがわかっています。

▼発掘調査の状況写真①



▼発掘調査箇所の航空写真



▼発掘調査の状況写真②



▼発見された縄文時代の「落とし穴」の痕跡



皆さまフォローをお願いします！

【問合せ先】

岩手県 県北広域振興局 土木部 道路整備課 道路整備チーム
電話番号：0194-66-9688
〒028-8042 岩手県久慈市八日町1-1

県北土木公式インスタ開設！
道路、河川、港湾など様々な
旬な現場情報を届けます！
コチラから⇒⇒⇒

